

環境活動レポート

平成22年2月23日



〒780-0973

高知県高知市万々486番地

TEL 875-5161 FAX 822-8253

E-mail: kotobuki@abeam.ocn.ne.jp

URL <http://www.kotobuki-k.co.jp/>

株式会社 寿工務店

代表取締役 藤澤 寿幸

目 次

1 . 事業活動の概要	1
(1) 事業者及び代表者	
(2) 所在地	
(3) 環境管理責任者及び担当者連絡先	
(4) 事業内容	
(5) 事業規模	
2 . 環境方針	2
3 . 環境目標とその実績	3
(1) 環境目標	
(2) 実績及び達成状況	
4 . 主要な環境活動計画の内容	4
5 . 環境活動の取組結果の評価	6
6 . 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	6
7 . 地域貢献活動	7
8 . 環境問題への取組	7
9 . 救命活動への取組	7
10 . CO ₂ 削減活動	8
11 . エコアクション21 広報活動	8
12 . ISO登録認証書	8
13 . ロードボランティア認定証	8

1 事業活動の概要 (平成21年1月から12月)

(1) 事業者及び代表者名

株式会社 寿工務店
代表取締役 藤澤 寿幸

(2) 所在地

〒780-0973
高知県高知市万々486番地
TEL:088-875-5161 FAX:088-822-8253
E-mail:kotobuki@abeam.ocn.ne.jp
URL:http://www.kotobuki-k.co.jp/

(3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 土木部長・オゾン総括部長 中山 純治
担当者

水処理部	入野 和郎
営業部	久保 茂
設備部	石田 和正
総務部	野本佐代子
土木部	三谷 武司
水道施設部	森光 一弥
企画・安全室	畠中 睦男

TEL:088-875-5161 FAX:088-822-8253
E-mail:fk.civil@orion.ocn.ne.jp

(4) 事業内容

- ・高知市上下水道指定工事店
- ・給排水衛生設備工事
- ・空気調和設備工事
- ・消防施設工事
- ・排水処理施設工事
- ・水道施設工事
- ・上下水道機械器具設置及び土木一式工事
- ・浄化槽保守点検、清掃・総合ビルメンテナンス業
- ・産業廃棄物収集運搬業(自社事業場から発生した廃棄物の運搬のみ)
- ・一般廃棄物処理業(浄化槽内の清掃水・余剰汚泥を市指定の処理場へ運搬投入)
- ・給水・給湯管オゾン水洗浄業

(5) 事業規模

- ・床面積：1,126.6m²
- ・資本金：2,000万円
- ・従業員数：28人(平成21年12月31日在籍者)

活動規模 決算期日 7月31日 単位：千円

年度	平成19年	平成20年	平成21年		
売上高	883,931	839,848	884,000		
従業員数	34人	36人	28人		

2 環境方針 (平成21年)

E A 2 1

環境方針

環境理念

自然を大切に出来る生活環境づくりを目指し、次世代に残るより良い地球環境に貢献していきます。

環境方針

- 1) 建設業を通じて環境への影響を考慮し、環境保全・地域社会との調和・共生に取り組む。
- 2) 技術と環境を重視し、顧客に安心と信頼性を提供する。
- 3) 事業活動に伴って発生する副産物の抑制とリサイクルへの推進に努める。
- 4) 事業活動に伴うゴミの削減、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量について自主管理しながら削減に取り組む。
- 5) 事業活動を通じて環境汚染の予防を経済的、技術的に可能な限り推進する。
- 6) 全従業員が環境へ配慮した事業活動に取り組むよう努める。

平成18年 1月10日制定
高知県高知市万々486番地
株式会社 寿工務店

代表取締役 藤澤寿幸

3 環境目標とその実績

(1) 環境目標 (基準年・目標年は1月から12月)

項目	平成20年	平成21年	平成22年	平成25年	備 考
総エネルギー投入量 (MJ/年)		-2%	-4%	-5%	目標数値は平成20年を基準年とした売上高に対する(総エネルギー投入量(MJ/年)/売上単千円)に対する削減目標です。
コピー用紙使用量 (kg/年)		-2%	-4%	-5%	目標数値は平成20年を基準年とした売上高に対する(コピー仕様量(kg/年)/売上高単千円)に対する削減目標です。
水使用量 (L/年)		-2%	-4%	-5%	目標数値は平成20年を基準年とした売上高に対する(水道使用量(m3/年)/売上高単千円)に対する削減目標です。
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂ /年)		-2%	-4%	5%	目標数値は平成20年を基準年とした売上高に対する(二酸化炭素排出量(kg/年)/売上高単千円)に対する削減目標です。
廃棄物排出量 (t/年)		-2%	-4%	-5%	目標数値は平成20年を基準年とした売上高に対する(廃棄物排出量(t/年)/売上高単千円)に対する削減目標です。

平成23・24年も基準年の-4%目標

(2) 実績及び達成状況 (基準年・達成年は1月から12月)

項目	単位	平成20年	平成21年		対基準年比
総エネルギー投入量	総量(MJ/年)	2,039,936.8	2,262,597.7		
	売上高単千円当り	2.42894	2.55950		5.4%
コピー用紙使用量	総量(kg/年)	960.7	1,391.0		
	売上高単千円当り	0.00114	0.00157		37.6%
水使用量	総量(m3/年)	437.0	534.0		
	売上高単千円当り	0.00052	0.00060		16.1%
二酸化炭素排出量	総量(kg-CO ₂ /年)	129,431.2	140,430.7		
	売上高単千円当り	0.15411	0.15886		3.1%
廃棄物排出量	総排出量(t/年)	1,247.1	1,001.7		
	売上高単千円当り	0.00148	0.00113		-23.7%
リサイクル品購入	再生砕石・砂(t)	3,519.7	3,800.7		8.0%
	再生AS合材(t)	244.5	928.3		279.7%
グリーン商品購入	購入率(%)	61.4%	70.0%		14.0%

備考

- 1) リサイクル品(再生砕石・砂、再生AS合材)の購入使用量(t)調査を実施しています。
- 2) 平成18年よりグリーン商品購入率(%)の調査を実施しています。

$$\text{グリーン商品購入率(％)} = \text{グリーン商品購入額/文房具・ユニホーム等の購入額} \times 100\%$$

4 主要な環境活動計画の内容 (平成21年1月から12月)

(1) 電気使用量削減内容

パソコン

- ・長時間使用しないパソコンについては電源をOFFにします。
- ・退席・退社時、必要の無い電気製品については、コンセントを抜くなどして、待機電力の消費を抑えます。

電気

- ・不必要な照明の消灯及び空調機器の停止。
- ・昼休み(12:00~13:00)は総務(入り口)以外の電灯の消灯。
- ・トイレ、洗面所、給水所などは原則として消灯し、必要に応じて点灯します。
- ・冷房、暖房などはこまめにスイッチを消すなどして、過度な冷房、暖房は行わない様にします。
- ・夏季、朝の窓開けや冬のブラインド調整により、自然の風や日光などを利用して、冷房、暖房等の利用時間を少しでも減らせる様に心掛けします。

- ・昼休みの消灯確認表を記録、収集したデータの保管を行う様にします。
- ・今後の本社の冷房、暖房の設定温度の検討の為に室内温度表を記録、データの収集を行う様にします。
- ・毎月の電気使用量を記録、一覧表化を行い、前年同月及び環境目標の削減目標と比較評価を行います。
- ・使用量は、本社、営業所、現場事務所単位で集計、比較を行います。

年1回対前年データとの比較を基に、再度削減出来る点などの見直しを会議にかけ検討を行います。
・本社使用量は、低圧電力・電灯電力を毎日記録比較を行います。

(2) コピー用紙削減内容

コピー用紙購入量

- ・可能な限り両面コピーの実施
- ・裏紙使用の実施
- ・ミスコピー用紙の使用実施
- ・回覧・掲示板等の活用
- ・データ化出来るものはデータ化し、PC上で閲覧、紙データを少なくする様にします。

取組についての監視・測定方法

- ・各月のコピー用紙の購入数を記録し、データ化します。
- ・購入枚数について対前年度比較出来る様にします。
- ・ミスコピーを分かりやすい場所にとりまとめ、必要に応じて使用出来る様にします。

年1回前年度比較データを基に、枚数が減らせる点についての検討を会議により行います。
・毎日のコピー用紙の使用量を記録し、使用の傾向を把握します。

(3) 廃棄物削減内容

一般廃棄物 事業所系

- ・個人のビニル袋、弁当、缶、ペットボトル等は、事務所内に持込まないを原則とし各自が責任を持って処理を行なう。
- ・廃棄物分別表に基づき、廃棄物の分別を徹底します。
- ・事務所使用の洗剤、コーヒー等は詰替えなどを購入します。
- ・ビン、缶類は分別後、高知市再生処理センターにリサイクル品として搬入します。
- ・事務用品のリユースに努めます。
- ・シュレッダーの使用は、機密文書及び個人情報保護の観点からと、消費電力削減上必要なものについて処理を行います。
- ・書物、新聞、両面使用したコピー用紙等は、古紙再生事業所に搬入実施を行い再生紙へのリサイクルに努めます。
- ・厨芥ごみは高知市宇賀清掃工場に自社で持込み処理を行いません。

産業廃棄物

- ・コンクリート殻・アスファルト殻等は、現場毎により近い中間処理事業所と契約書・マニフェスト票管理を行い、適正な収集運搬処分によるリサイクルを実施する。
- ・粗大ゴミ、ビニール、プラスチック類等は、事業所系では産業廃棄物となるので、同様の契約書・マニフェスト票管理を行い処理事業所に自社搬入を行いません。

取組についての監視・測定方法

- ・廃棄物排出量については分別する品目毎に記録を行い、その集計を行います。
- ・排出量の前年比較を行い、年1回排出量削減についての検討を会議にて行います。

(4) 水使用削減内容

水使用量

- ・使用に際しては、水の垂れ流し状態などをなくし、こまめに蛇口を閉める様に心がけます。
- ・沿道対策による水使用に於いて現場が想定されるので、削減に取り組ましましょう。

取組についての監視・測定方法

- ・毎月の水使用量を記録、一覧表化を行い、前年同月及び環境目標の削減目標と比較、評価を行います。
- ・使用量は、本社、営業所、現場事務所単位で集計比較を行います。

(5) 燃料使用削減内容

燃料使用量

- ・車両の運行に当っては、アイドリングストップ等を心掛けます。
- ・現場移動する際は、最短距離などを考慮し、消費量を抑えます。
- ・複数の現場等を移動する際、効率よく移動するように心掛けます。
- ・暖房用燃料については、冬季現場事務所ですトープ等を利用する際、事務所を空ける際など消す様にして、灯油の消費量を抑える様にします。

取組についての監視・測定方法

- ・燃料使用量に関しては、ガソリン、軽油、灯油に分けて集計を行います。
- ・毎月の燃料使用量を記録、一覧表化を行い、前年同月及び環境目標の削減目標と比較評価を行います。
- ・使用量は、本社、営業所、現場事務所単位で集計比較を行います。

(6) その他の取組内容

グリーン商品購入への取組

- ・使用物品等エコマーク商品を増やす様に努力します。
- ・使用したエコマーク商品などリスト化し、今度の取組の参考データとして蓄積する様にします。
- ・エコマーク商品の購入額の率に対する実績調査を行います。

リサイクル品購入使用への取組

- ・再生砕石・砂・再生アスファルト等の購入使用量の実績調査を行います。

地域・社会貢献活動の推進

- ・ロードボランティアの参加により、月1回会社周辺の道路の清掃を行い、その状況をデータとし蓄積します。

5 環境活動の取組み結果の評価 (平成21年1月から12月)

<全体>

総エネルギー投入量で平成20年基準年の売上高単位千円当り(2.42894MJ/年)に対し平成21年は同様に(2.55950MJ/年)で $(2.55950-2.42894)/2.42894=5.4\%$ 平成21年削減目標の-2%に対しての達成となりました。

二酸化炭素排出量に於いても同様に $(0.15886-0.15411)/0.15411=3.1\%$ 、平成21年削減目標の-2%に対しての達成となっております。

これは井戸水の取水設備工事に於いて、運転管理を委託され電気使用量が大幅に増加した結果によるものであり、売上高に占めるエネルギー投入や二酸化炭素排出量に影響を与えましたが管理完了と共に削減目標値に落ち着くものと判断いたします。

<電気使用量>

電気使用量は削減に努力しており出張所・倉庫等で成果が見られました。

現場事務所は、上記工事等の受注内容や件数により左右されますが今後とも削減努力。

室内温度管理による空調設備の使用、昼休時の消灯、パソコンの節電使用は良く実行されております。

本社のみではありますが、毎日の電気使用量を記録しています。

<燃料>

メンテナンス部署の分社化による影響ではありますが使用量が削減され又、エコ通勤運動の参加による燃料使用量削減の意識が、従業員に浸透しております。

<コピー用紙>

今期はA3サイズの使用が多くなりましたが、今後とも両面印刷で使用枚数の削減に努めてください。

社内から持出さない用紙の印刷はミスコピー・不要な用紙の利用印刷を行うこと。

パソコンから社内ランで両面印刷が出来ますので、徹底して用紙の削減に努めること。

サーバーの共有フォルダでの電子決済を今以上に利用を高めて、用紙の削減を図ること。

本社のみではありますが、毎日のコピー使用量を記録しています。

<産業廃棄物>

産業廃棄物は工事の内容に左右されるが処理先は、燃料の消費の少ない場所を選択すること。

契約書・マニフェスト票等は十分に管理されており過積載に対しても現場管理が来ています。

<一般廃棄物>

事業所系となり処理に費用を伴いますが、計量記録・厨芥ゴミの処理記録・書物・新聞・用紙類の再生紙リサイクル証明書等に努力があり、今後も削減に取り組めます。

6 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

<苦情に関して>

取組を開始中の、平成21年1月1日より平成21年12月31日までに苦情に対する、対応処理等はありませんでした。

<環境関連>

取組を開始中の、平成21年1月1日より平成21年12月31日までに関係機関等からの指摘は無く、法規の違反訴訟等はありませんでした。

7 地域貢献活動 (平成21年度は4月から平成22年3月)

平成17年度からロードボランティア活動として、本社前に位置する県道の清掃を第一月曜日(雨の場合順延)に行っており一部を紹介します。

平成21年度

- 1 4月6日
- 2 5月7日
- 3 6月1日
- 4 7月6日
- 5 8月3日
- 6 9月7日
- 7 10月5日
- 8 11月2日
- 9 12月7日
- 10 1月4日
- 11
- 12



9月18日(金) 19:00より防犯パトロールを会社駐車場から市内に向けて実施1名参加

8 環境問題への取組

平成20年12月10日にISO14001:2004
JIS Q 14001:2004 認証取得をしております。

東京商工会議所 検定センター
環境社会検定試験 (eco検定) 第一回合格者 (エコビープル) 1名在籍

3R検定実行委員会
3R検定試験 第一回合格者 (3Rリーダーのたまご) 1名在籍

9 救命活動への取組 (平成19年2月から2年毎再講習)

人命救助や災害時に対応する為、普通救急講習 修了を目指しており現在男性23名
女性5名が取得



AEDは本社や現場事務所に常設して地域に設置を広報しています。

10 CO₂削減活動に参加

高知県地球温暖化防止県民会議に参加、部会での活動を行っております。
10月10, 11日には異常渇水で、有名な四国の早明浦ダムの湖底に旧役場が出現する
人口474人・230世帯、高知県大川村の白熱電球を対象に取り替える
「大川村まるごと! 省エネ電球取り替え大作戦」にボランティアで参加しました。
事業以外にも、エコ通勤・男性も持とうマイバック等の活動に参加、少しでもCO₂削減
になればと活動しております。

1 1 エコアクション21 広報活動

主催 高知県地球温暖化防止県民会議
 共催 高知県 高知県環境カウンセラー協会 環境省中国四国地方事務所高松事務所
 NPO法人エコアクション21こうち
 10月19日高知県工業技術センター・11月18日四万十市商工会議所に於いて
 「事業者ができる温暖化防止活動」説明会の「エコアクション21による経営上の効果」
 事例発表として当社の環境管理責任者が講師を務めております。

1 2 ISO登録認証書

JIS Q 27001:2006(ISO/IEC 27001:2005)

ISO 14001:2004.JIS Q 14001:2004



1 3 ロードボランティア認定証

